



川崎大師ロータリークラブ週報

第42期
 会長 竹中裕彦
 副会長 坂東保則
 幹事 岩井茂次
 SAA 飯塚元明

例会場: 大本山川崎大師平間寺信徒会館
 例会日: 毎週水曜日 PM12:30
 事務局: 〒210-0812 川崎市川崎区東門前1-15-10 カサ石井1F
 Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550
 URL <http://kawasakidaishi-rc.com/> E-mail: daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp



第2029回(本年度 第23回) 例会 平成26年12月10日 晴れ

- 司会 飯塚 元明 SAA
 - 点鐘 竹中 裕彦 会長
 - 斉唱 ♪ソングリーダー 石渡 利治 会員
- 「奉仕の理想」



- 卓話者の紹介 竹中 裕彦 会長
 会員卓話 増田 昌美 会員 大藪 善一 会員
 来訪ロータリアンの紹介 矢野 清久 親睦委員

本日、来訪ロータリアンの方はおりません。

- 今週の花言葉 横山 俊夫 花委員長
 リューココリーネ 花言葉・・・「温かい心」
 原産地はチリ ユリ科の半耐寒性の秋植えの球根植物。

- 会長報告 竹中 裕彦 会長
1. 布野さんから快気祝いをクラブへ頂きました。コーヒーですので例会場で飲みたいと思います。
 2. 川崎臨港警察より「武道始式」の案内が届いております。

- 1月26日15時から臨港警察署道場にて
 3. 第6回定例理事会報告



幹事報告 岩井 茂次 幹事

- ① 新年1月14日「新年お護摩」をお申し込みの方は、10時30分信徒会館にお集まりください。なお、お申込及び、お護摩料につきましては本日の例会終了後までをお願いいたします。
- ② いよいよ来週は横浜ベイシェラトンで「年忘れ家族会」、1月8日は日航ホテルで「新春4クラブ合同例会」となります。信徒会館での例会は新年1月14日となりますので、お気を付け下さい。
- ③ 新年2月3日「節分会豆まき式」のご案内ですが、まだ若干、当クラブの申込枠を確保しておりますので、ぜひお申し込みください。
- ④ 他クラブの「会報」、「例会変更」が届いておりますので回覧いたします。



委員会報告

職業奉仕委員会 **大藪 善一 会員**

10月5日南大師中学で出前事業を行いました。素晴らしい内容で、ぜひ来年もとリクエストを頂きました。

ローターアクト委員会 **永松 慎太郎 会員**

来年1月4日に新春献血推進活動を行います。大師駅前において午前10時から午後3時までになります。

終了後に懇親会を行いますので、ぜひご参加ください。



ガバナー補佐 **中村 眞治 会員**

12月8日にガバナー補佐連絡会がありました。

来年、2月4日のロータリーデイにRI会長が来て、お台場にて大々的に行われます。

① IN第1, 2, 3グループのガバナー補佐で再確認し前回例会で会長が発表した通り、お任せ下さいという事で第2、第3グループも安心されたようです。

②第3グループの川崎多摩RCが存続の危機という事で、子クラブの川崎稲生RCと合併することになりました。

出席報告 **前田 良賢 出席委員長**

2029	回	58	49	28	21	57.14	%
2027	回	58	47	31	16	65.96	%
前々回の修正・メイクアップ				4	修正出席率	74.47	%

メイクアップ

野沢 隆幸・中村 眞治・鈴木 昇二・永松 慎太郎
各会員

スマイルレポート(ニコニコボックス)

島岡 榮基 会員 **坂東 保則 副会長**

17日の家族会に所要の為出席できず申し訳ありません。

竹田 正和 会員

信徒課の皆様にはこの1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

渡辺 富士夫 会員

大変寒くなってきました。本日は会員卓話を楽しみにして

ます。

竹中 裕彦 会長

1. 信徒会館では今年最後の例会となります。半年、あっという間でした。

来週の家族会に、多くのご参加をお待ちしております。

2. 大藪さん、増田さん卓話宜しくお願い致します。

本日のテーマ

「来週は年忘れ家族会です！楽しい1日を過ごしましょう！！」

坂東 保則・横山 俊夫・水口 衛・増田 昌美
矢野 清久・大藪 善一・鈴木 幹久・船山 昭三
寺尾 巖・牛山 裕子・出井 宏樹・岩井 茂次
石渡 勝朗・中村 眞治・永松 慎太郎

各会員



本日の卓話

増田 昌美 会員

私の職歴

本年度、1年通じて全員から会員卓話をとすることは非常に良い企画だと思います。ひとは自分の事、仕事のこと、案外わからないものです。特に新入会員はこぞって参加してください。まず経歴からお話します。

昭和32年8月6日横浜市鶴見区で生まれました。

横浜市立潮田小・中・県立鶴見高校では名ばかりの柔道部と映画研究サークルに所属し映画を作ったり楽しい高校生活を過ごしました。大学は国士館大学、言動部に入り弁論活動。昭和55年横浜トヨペットに入社。新車販売。2年後に増田解体を経営する父が倒れ58年に跡を継ぎ31年になりました。

本業は名の通り解体業、建物、建造物の解体を主にやります。有名どころの解体は川崎球場を壊しました。建て替えの解体以外に内装の解体、産廃の片づけ処理もあります。ご用命あれば相談ください。

バイオリンとの出会いは近所のこどもが突然内に来て「一緒にバイオリンやらない？」ということではじめました。家は貧乏でバイオリンを買う金がないと父に言われ母がへそくり10,000円出してくれて念願の楽器が手に入り中学1・2年の2年間牛乳配達員の給料で新宿のバイオリン教室に通いました。ダンディー2結成は横浜トヨペットに入社当時同期で変わったやつがいてやけに気が合い2人で九州までヒッチハイクしたとき楽器を持ち寄りセッションしたのが始まりです。その相棒が当クラブの会員でも

あった加藤久雄です。結成20周年と言う事でアルバム（限度を知らない男達）を作ろうとスタジオに通い1999年CDデビュー。朝日新聞に「湘南サウンド不惑のイキ」と題して大きく取り上げてもらいました。現在も二人で活躍中です。



大藪 善一 会員

私の職歴

私は昭和12年4月6日福岡県太宰府天満宮の近くで生まれました。昭和37年(1962)当時の新三菱重工に入社し三原製作所勤務を命ぜられ、電気機関車、貨車を製作していた現場に配属され、当時の国鉄や海外に納めました。非常に面白い仕事でした。昭和39年東京オリンピック開催1週間前にはインドに20両の電気機関車を納めるために1年間ほど滞在しました。昭和40年代から日本国中はアメリカに追いつくため「良いものを、安く、早く」を目標に米国人のデミング博士にQC手法を習い(品質管理)小集団活動で改善、改善、改善の競争でした。有名なトヨタの「かんぱん方式」はその名残だと思います。この結果日本は輸出が伸び飛躍的に経済が発展してアメリカと貿易摩擦をおこすまでになったのです。私は当時色々な講習を受けましたが、そのうちで1週間の缶詰め講習(IE;生産管理手法)がPDC Aなどの基礎となっています。電気機関車は国鉄の景気が悪くなり、海外は自分自身で作れるようになり、その上に急激な円高で受注が激減していまいどうしても改革が必要となり、今までの技術を利用出来る新製品として、PBB(空港での飛行機に乗る搭乗橋)

とVSC(港での海上コンテナ運搬機)を開発しました。PPBは昭和45年台北の松山空港が国際空港として新装オープンした時にノースウエストが4本、JALが2本の受注に成功し、初号機は私がまとめました。多くの困難を克服し、納期どおりに納入でき、しかも製品の出来栄が好評でJALの応援で日本国内のほとんどの空港に、また海外は香港、マレーシア、アメリカなどに多数輸出もしています。その据付工事にあらゆる空港に行きました。VSCも国内の港、海外の港で活躍をしています。昭和45年から48年までは、試験線として建設された湘南モノレールが開業後10年を経過し故障が多発し始めたため、入社した当時の課長であった湘南の常務より、整備をするようにと出向を命ぜられ4年間に渡りやっと完了し、常務目標の210日間無故障の記録を達成しました。此の間に400項目の変更点を見つけて、すべてが設計中であった千葉モノレールに反映されています。三原に戻ってメカトロなどの担当をした後、千葉モノレール現場代理人として現地工事にあたり予定どおりに昭和63年3月に開通させ、本格的な懸垂型モノレールが営業を開始しました。湘南モノレールで教えたお客である県庁の方との強調がうまくいったことは言うまでもありません。その後は鉄道、輸送機器の総責任者として「ゆりかもめ」横浜の「シーサイドライン」の建設にも携わりましたが、鉄道建設全体を建設する実力をつけることが出来、マニラ、台湾の新幹線を受注しました。定年は55歳で丁度そのとき広島で開催されるアジア大会(平成6年10月)のための建設中の輸送機関の軌道の桁が信号で停車中の車の上に落下し13名の方が即死される事故が発生し労働基準局より半年の工事中止が出され、大会開催まで1年半しかなく、この半年間の遅れを挽回すべく、千葉モノレール建設の経験がある私が総責任者として呼び出され2年そのまま残ることになりました。お客様との摩擦もありましたが、通常では考えられない18kmの全線を3分割にして同時に工事を立ち上げることで無事に大会に間に合わせた大仕事でした。その後は子会社の菱重輸送機に再就職し三原より川崎へと引越しをしてきました。会社自体はPDCAを基礎にした

規則を作り管理体制を明確にして責任範囲を定め、売上、利益ともに倍増することが出来ました。此の間若い時に現地で据え付け工事、試験などで共に苦労したお客様がすでに役員などに昇格されており、たくさんの仕事をくれましたし、緊急の故障にも間髪いれずに対応しお客の信頼を得ました。また親会社がマニラに建設していた高架軌道鉄道の完成も手伝い、子会社として現地に300名のメンテナンス会社を設立もしました。此の間に現地の名士と仲良くなる為にロータリークラブも訪問しました。このクラブには当大師の皆さんとも訪問しています。このクラブには2000年に安藤さんたちの勧誘を受け入会しました。以上成功話ばかりになってしまいましたが大変な失敗も苦労も面白い裏話もあります。それは機会があれば別の会にさせていただきます。規則通り65歳で退職し今は無職です。私は満足できる人生を過ごすことができている。

12月24日、31日両日は定款細則
に基づく休会になります

クラブ会報委員会

中村 孝/増田 昌美/牛山 裕子/内田 省治
永松 慎太郎/竹中 裕彦/水口 衛/須山 文夫

スケジュール予定

1月8日(木)新春4クラブ合同例会

1月14日(水)会員卓話
炭谷 会員 細谷 会員